

熱量ベースの化石系資源に関する資源生産性について

化石系資源に関する資源生産性に関して熱量ベースで試算した結果を以下に示す。ただし、天然資源等投入量のうち、有機化学品などの化石系の製品輸入量は熱量に換算することが困難なために熱量ベースでの試算結果には含めていない。

熱量ベースでみた化石系資源に関する資源生産性は、平成 20 年度で約 2.75 万円 / G J (平成 12 年度 2.68 万円 / G J) であり、平成 12 年度と比べ上昇している一方で、平成 18 年度以降、減少傾向にある。

したがって、重量ベースの化石系資源に関する資源生産性と同様の傾向を示している。

天然資源等投入量でみると、熱量ベース、重量ベースともに、石炭の投入量が増えていることに留意が必要である。



図 1 化石系資源に関する資源生産性 (熱量ベース)

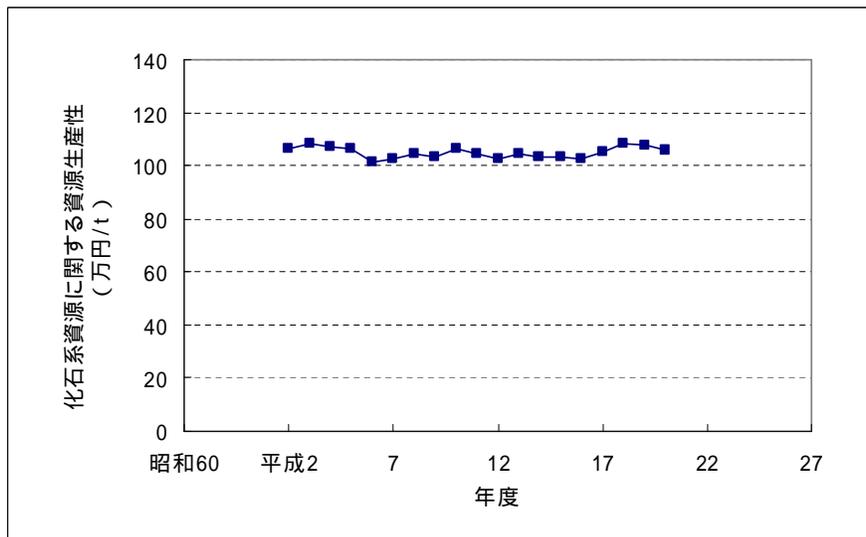


図 2 化石系資源に関する資源生産性 (重量ベース)

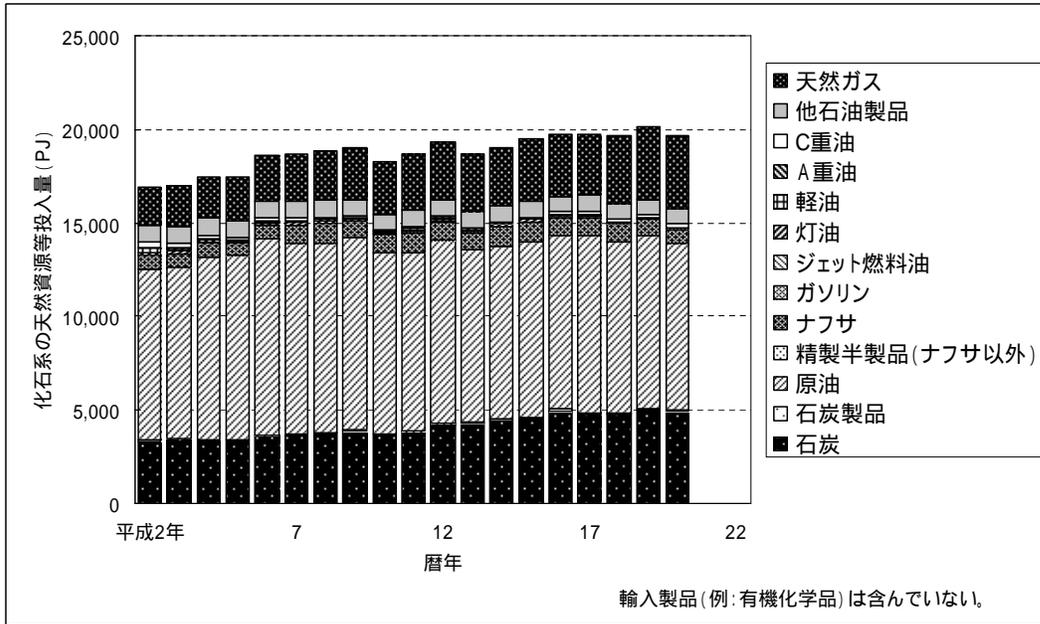


図 3 化石系の天然資源等投入量の内訳 (熱量ベース)

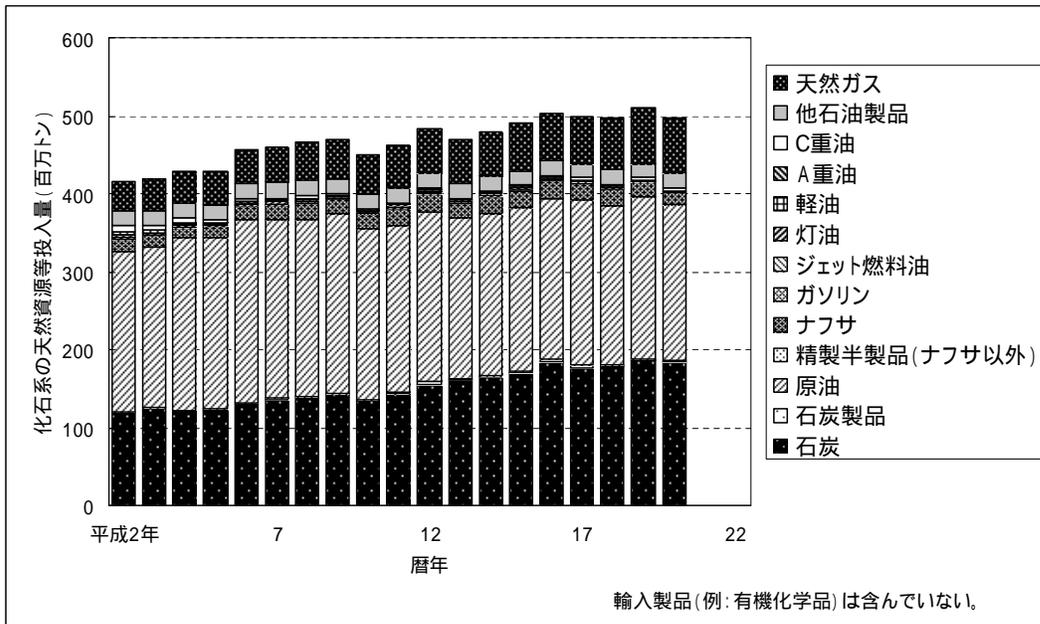


図 4 化石系の天然資源等投入量の内訳 (重量ベース)